

暮らしやすい刈谷の
まちにしていきたい！
いろんな人の参加を
呼びかけたり、
皆が協力し合うことを
お手伝いする

まちづくり コーディネーター

に登録してくださる方を募集しています

こんな方、ぜひ チカラ を貸してください！

- 地域のいろんなことを知っている人、顔がひろ～い人！
- 地域活動、ボランティア活動等、みんなで何かに取り組むときの、まとめ役やちょっとした支え役ができちゃう人
- よく相談ごとが持ち込まれ、つついお世話をやいてしまう人
- 若いママ・パパ、刈谷に引っ越してきた人、外国から来て刈谷で暮らす人など、いろいろな人が地域で仲良く暮らすことを応援したい人
- 地域、学校、ボランティアグループ・NPO、企業等が協力するつなぎ役になれる人



まちづくりコーディネーターって こんな人です！

- まちづくりコーディネーターは、刈谷の市民誰もがいきいきと輝いて暮らせるまちにしていけるためのお世話役です。
- 暮らしや地域の課題が複雑化する中で、その解決に取り組むにあたっては、さまざまな立場の人々や組織（下図参照）が、地域の課題や人々の願いを人任せにせず「自分ごと」として捉えていくことが必要です。そして、お互いを尊重した上で目標を共にしながら、知恵や力を活かし合って取り組んでいくことがとても大切です。
- そこで、登場するのが、異なる経験や考え方を持った人同士のつながりをつくるお手伝い役＝「まちづくりコーディネーター」！地域には、特に「コーディネーター」と呼ばれていなくても、悩みごとの相談・仲介役を担っている人はたくさんいます。そうした人の存在を見えるようにすることで、その力を各方面で活かせるように、この度「まちづくりコーディネーター」登録制度をつくりました。



刈谷市では、これらの主体がお互いを尊重し、協力しあう、「共存・協働のまちづくり」に取り組んでいます。

刈谷市在住・在勤・在学・在活（活動されている）の方で、以下のいずれかの経験等がある方に、まちづくりコーディネーターへのご登録をお願いしています。

1 地域活動・市民活動を2年以上にわたって推進してきた方

自治会の班長や役員を経験した人
子ども会や消防団に所属中または経験のある人
青年会議所やまちの活性化等の活動者
ボランティアグループやNPO活動のメンバーなど



2 仕事として、コーディネート業務を2年以上行っている方

市民ボランティア活動センター、社会福祉協議会等のスタッフ、保健師やソーシャルワーカー、企業の社会貢献部署や、教育機関でのボランティア教育を担当している人など



3 つなぎの学び舎修了生（認定つなぎびと）

つなぎの学び舎は、刈谷市が主催する講座です。こちらの講座を受講し、まちづくりに必要な心構えや、プランづくり、対話の場の企画・運営、相談対応等を実践的に学んだ人です。



登録したら・・・ どんな役割・活動をするの？

ニーズに応じて、まちづくりコーディネーターに期待される役割はさまざまですが、一例をご紹介します。

役割1

地域のまちづくり活動に、いろいろな人々が参加できるようにする



例

地域行事を活発にしたい、参加者を増やしたい時、企画を考える会議の進行などをお手伝いします。

～いろいろな人が気軽に意見を言いやすい会議の進め方の提案、進行役としてのサポート。さまざまな年代の人が関われる企画の提案など～

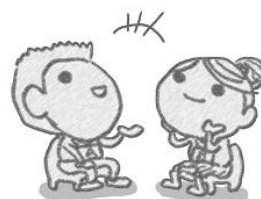
役割2

これから始めたい・すでに行われているまちづくり活動を応援する

例

団体を立ち上げたけれども活動がうまくいかない、活動がマンネリ化しているなど、悩みを抱える団体をサポートします。

～団体の抱える問題点を整理し、ヒントになりそうな団体を紹介する。先輩団体の現場を訪問したり、意見交換したりする際の連絡調整をお手伝いなど～



役割3

色々な組織が一緒に取り組む際の仲介・マッチングをする



例

毎年行われる〇〇フェスティバル。若いボランティアが増えるよう、企業や学校等とつなぎます。

～呼びかけ先や情報発信への助言。キーパーソンの紹介。企業や学校に協力依頼をする際の説明資料のポイントを整理するお手伝いなど～

活動する時の手順

1

「まちづくりコーディネーター」の力を借りたい人（依頼者）が事務局（市民協働課）に申し込みます。（オープン情報部分に記載がある「経験等」に基づき、依頼者が希望するコーディネーターを示すこともあります。）

2

事務局が、依頼者と調整し、コーディネーターに依頼する内容を確認します。この内容に基づいて、事務局が登録者の中から依頼事項にあった方にお声がけし、承認いただければ成立します。（通常、1件の依頼事項に対して2人一組で対応します）

3

依頼者との面談による打合せの機会を持ち、どのようなお手伝いを行うか、活動プラン及びスケジュールをつくります。

4

依頼者とまちづくりコーディネーターで、力を合わせて目的達成のための活動を行います。

5

まちづくりコーディネーターは、結果及びどんな業務を行ったのか、レポートに記録します。それを元に、依頼者、事務局、まちづくりコーディネーターの三者で成果を確認します。

Q & A

Q1 お手伝いをする場合の時間や費用的な負担は、どのようになっていますか？

単発のものも継続的なものも出てくるでしょう。上記3の面談で活動プランを作る際に明らかになりますが、負担が過度にならないよう、多くても3回～5回程度で一つの区切りをとり、今後の関わりを整理するよう事務局も一緒にプロセスに関わります。また、費用負担については、交通費や備品等、必要経費は依頼先に負担していただくことを基本とします。

Q2 登録した情報はどう扱われますか？

登録用紙には、「本人プロフィール欄」と得意なことや活動歴等を書いていただく「登録情報欄」があります。公開するのは、お住まいの市及び「登録情報欄」の一部の情報だけで、プロフィール等の個人情報が不特定多数の人に公開されることはありません。「登録情報欄」は刈谷市ホームページ等で公開し、どんな点をお手伝いいただくか依頼先の方が考える参考にさせていただきます。

Q3 「コーディネート」という大役が、私につとまるのか不安です。

コーディネートには、聴く力や整理する力等がある程度必要とされますが、より大切なのが、まちの課題を主体的に考える姿勢、相手に共感する心、よいところを伸ばしていこうという熱意です。これらの基本姿勢が当てはまるなど感じたら、ぜひご登録ください。

また、2人一組で実践する中で色々なことを学んでいくことができます。随時、コーディネーター間で情報交換会や研修等を行っていき、実践や力が積みあがるようにします。

1. 登録の対象となる方

- ・刈谷市在住・在勤・在学・在活（活動されている）方で、以下の条件のいずれかに当てはまる方
 - ①地域活動・市民活動を2年以上にわたって推進してきた方
 - ②仕事として、コーディネート業務を2年以上行っている方
 - ③つなぎの学び舎の修了生



2. 登録方法

- ①所定の登録用紙に必要事項をご記入の上、事務局（市民協働課）まで提出・送付をお願いします。
- ②登録用紙を確認後、ご都合をうかがって面談の機会を持ち、正式な登録手続とさせていただきます。
- ③2年毎に更新手続きをとります。

事務局（お問合せ・申込先） 刈谷市役所 市民協働課

〒448-8501 刈谷市東陽町1-1 【TEL】 0566-95-0002 【FAX】 0566-27-9652
【E-mail】 kyodo@city.kariya.lg.jp 【HP】 <https://www.city.kariya.lg.jp/>